

学校だより



《教育目標》

未来を拓き 創造する子

令和2年12月25日発行 No. 9



三つの木・三つの気 ～やる気・元気・根気～



校長 内村 めぐみ

人を一本の木にたとえるならば、人はそれぞれ個性をもった木です。杉や檜（けやき）のように大きくなる木、柿や桃のように実をつける木もあれば、桜やつつじのように花の美しい木もあります。それぞれの木の個性を大切に、健やかに育ててほしいと思います。

そうした一本一本の木が集まって林となり、さらに森となります。一本一本の木はそれぞれの個性を発揮しつつ関わり合い、豊かな自然を生み出します。そこは、虫や鳥など多くの生き物が共生する豊かな社会です。

一本の木を一人の子どもと考えると、学級・学年は林であり、学校全体は一つの森です。豊かな森—学校という環境で子どもたちは自己をはぐくみ、多くの人と関わって伸びていくのです。



さて、木(き)という音から気(き)という言葉を考えます。気持ちの気であり気力の気です。私は三つの木、すなわち「三つの気」を大切にしたいと考えます。

まず「やる気」です。「これをやってみたい」「こうなりたい」そんな願いをもってやってみようと思う気持ちです。次に、「元気」です。「おはよう」と元気よくあいさつをする。寒くて



も自分で起きて着替えて食事をして、登校してくる。日常生活を前向きに生きていく健康です。そして、三つめは「根気」です。好きなことを粘り強く続けること。ときにはつらいことも頑張っやり遂げる力です。この三つの「気」が、心豊かな人をはぐくむと考えます。

一本一本の個性ある若木(子どもたち)が、その力を、その可能性を大きく伸ばしていく場…それが学校なのだと思います。

一つ一つのことをやり遂げて、一年の締めくくりとしたいと思います。

新型コロナウイルス感染症の拡大防止について、引き続き高い危機意識をもち、迅速に対応してまいります。

全ては子どもたちのあふれる笑顔のために

保育所と低学年の交流



毎年恒例の保育所と低学年児童との交流会を行いました。低学年の子どもたちが自分たちで作ったおもちゃやゲームで遊ばせてあげたり、おもてなしをしたりするというものでした。今年はステージに大きな大きなダンボール迷路と、ゴムで動かす牛乳パックカーを作りました。迷路の途中の注意書きを、「読めるかな」と考えながら書いたり、当日は、朝から「きんちょうしてますう」と言いつつも心細さに負けまいとしたりと、小さなお友達への思いをもちながら、一生懸命に活動しました。交流会を終えた後は「うまくせつめいできた」「こしょうしたときにすぐになおしてあげた」など自分たちの活動を振り返っていました。



交流後の休み時間には、中・高学年にも楽しんでもらいました。活動を通し、計画して協力し何かを作る・運営するという楽しさを味わうことができたようです。

丈夫な心と体を目指して

右は一輪車に乗りながらドリブルをしています。下はユニホックという団体競技です。この



他、なわとび技も挑戦しています。体を思い切り



動かして、元気に冬を過ごします。

ありがとうございました

○株式会社リライアブル様から消毒液（アルコールハンドジェル）を寄贈いただきました。

1月の行事予定

生活目標

○寒さに負けず体をきたえよう

（12月24日現在の予定です。状況により変更が生じる場合があります。）

12月29日～1月3日 年末年始休業
（学校閉庁日）

令和3年1月

11日(月)	成人の日	
12日(火)	安全点検日	職員会議
13日(水)	6年登校日	
14日(木)	6年登校日	
15日(金)	3学期始業式	
19日(火)	二計測	
21日(木)	諸費振替日	
22日(金)	児童会活動	
25日(月)	職員会議	PTA 役員会
26日(火)	朝会	
27日(水)	スキー教室	



令和2年度雨紛小学校学校評価(12月)について

☆実施日 令和2年12月初旬

☆ご回答へご協力いただきましてありがとうございました。児童・保護者・教師の評価について「評価のずれ」あるいは「できているようでできていない」など課題を生じている部分を分析し、善後策・目標指標を設定しなおし、次年度各教育活動で重点的に取り組んでまいります。

☆雨紛小 PTA 役員及び学校運営協議会委員の皆様からのご意見もうかがい、2月の参観日で学校評価の概要を保護者の皆様方へ説明いたします。お寄せいただいた貴重なご意見をもとに来年度の学校教育活動を進めてまいります。

※裏面をご覧ください

2学期も温かいご理解とご支援を賜り ありがとうございました。

